キャラクター名
窓果 カギリ(まどか かぎり)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス キュマイラ	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	憎悪	初期侵食率	51 %
出自	姉妹	経験	喪失	邂逅	同行者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	32
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
エンブレム:ディシプリンズアクト	
メモリー：父親	
メモリー：母親	
コネ：UGN幹部	
コネ：噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者:イフリートの腕	P	N		
恩人	P 尊敬	N 食傷		
ジャーム	P 執着	N 憎悪		
大切な人：窓果 トワ	P 幸福感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P：	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-LV(下限値7)							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	素手変更/攻撃力+[LV+8]/ガード値1/至近							
シャドーテンタクルス	1	1	メジャー	効果参照	-	対決	-	
効果：	組み合わせた攻撃の射程を10mに							
暴食の神蛇	1	4	メジャー	武器	-	対決	80↑	
効果：	この攻撃に対するリアクションでエフェクト使用不可/エフェクトの効果で得た装甲を無視/素手による攻撃のみ							
紅蓮の憎悪	3	基3	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	バッドステータス時攻撃力+[LV×3]							
野蛮なる本能	3	基3	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	暴走時攻撃力+[LV×2]							
レックレスフォース	3	基2	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	暴走時ダイス+LV個							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果：	シーン中対象に攻撃時攻撃力+[LV×3]							
攻性変色	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果：	↑に加え攻撃力+[LV×5]/暴走を受ける							
巨獣の爪牙	1	2d10	マイナー	至近	自身	自動	120↑	
効果：	メジャーを2回行える/素手による白兵攻撃のみ							
ｲｰｼﾞｰﾌｪｲｶｰ：擬態の仮面	★	基1	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	顔や姿を変化させる							
まだらの紐	★	1	メジャー	視界	効果参照	効果参照	-	
効果：	影に知覚能力を持たせる							
猫の瞳	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	暗闇を見通すことができる							

〇要約
記憶を失った双子の妹に対して、もう自分を見てくれることがないと分かっていてもずっと一途に影から見守り続けている双子の兄です。

〇もっと簡潔に言うと
双子の妹のストーカーをしている男です。

↓ここから下は自分がRPしやすいように書いてるメモのようなものなので最悪読まなくていいです

〇詳しい設定
ごく普通の家庭に生まれた子供。唯一他の子達と違っていたのは、顔のそっくりな一卵性の双子の妹、トワがいたことだった。両親と妹とともに平穏な日常を過ごしていたのだが、3年前のある日、旅行に向かった先で家族はジャームに襲われ、両親は殺され、カギリは彼らの死をきっかけにオーヴァードに覚醒し、なんとかトワだけは守り切ることに成功した。
が、両親の死と双子の兄が化け物になってしまった光景を目の当たりにしたトワは、ショックで心が壊れてしまった。
このままではいけないと思ったカギリは、トワの心を守るために、「双子の兄」という存在を含む、事故に関すること全ての記憶を消してもらうよう、自分を保護してくれたUGNのエージェントに頼み込んだ。
記憶を失ったトワは、親戚の家庭のもとで、また笑って学校に通えるようになった。
たとえもう、二度と会って話すことができなくても、君が僕のことを思い出すことがなかったとしても、
君がずっと笑って幸せでいてくれるなら、それでいいと思う。

それはそれとしてトワちゃんのことが心配なので顔を合わせないように気をつけながら時々影から様子を見守っている。
最近トワちゃんは何者かの視線を感じて困っているらしい。一体どこのどいつがトワちゃんのストーカーをしているというんだ。絶対に見つけ出してぶん殴って